

平成 18 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社オーエー・システム・プラザ
 代 表 者 名 代表取締役社長 大喜章徳
 (JASDAQ・コード7491)
 問い合わせ先 取締役管理本部長 矢野辰彦
 電 話 番 号 052-332-5160

特別損益の発生および平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 11 月 11 日付当社「平成 18 年 3 月期 中間決算短信 (非連結)」において発表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 18 年 3 月期業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日) (単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	8,500	90	40
今回修正 (B)	8,125	2	68
増減額 (B-A)	△375	△88	28
増減率	△4.4 %	△97.8 %	70.0 %

2. 修正の理由

パソコン業界におきましては企業間の競争激化がますます進む中、パソコン本体価格の下落がすすみ、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は株式会社ピーシーデポコーポレーション (JASDAQコード 7618) のフランチャイジーとして営業力の強化及び閉鎖店舗の不動産賃貸による賃貸収入の増加等に注力致しましたが、売上高は計画を 3 億 75 百万円下回り 81 億 25 百万円となる見通しであります。経常利益は財務面の強化を図るため新株の発行を実施した結果、新株発行費 40 百万円の発生、資本増強による外形標準課税 12 百万円の発生等により、計画を 88 百万円下回る 2 百万円となる見通しであります。当期純利益は特別損失として減損損失 33 百万円、リース解約違約金 23 百万円、商品評価損 13 百万円等を計上したものの、特別利益として寄付金収入 61 百万円、退職給与引当金戻入 40 百万円、賞与引当金戻入 30 百万円、貸倒引当金戻入 10 百万円等があり、計画を 28 百万円上回る 68 百万円を計上できる見通しであります。

以上の通り、経常利益につきましては前回予想を下回り、当期純利益につきましては上回る見通しとなったため、通期業績予想を修正いたします。

3. ご参考: 前期の実績 (平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日) (単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
通 期 (10/1～3/31)	5,366	△1,095	△6,105

(注) 当社は、前期より決算期を 3 月に変更したため、上記の業績は平成 16 年 10 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日までの 6 ヶ月間を通期として取り扱っております。

[注記事項]

業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上